

滝澤 壽教授業績一覧

(昭和48年4月講師教養部, 昭和53年4月助教授教養部, 平成3年4月教授教養部, 平成7年4月教授人文学部, 平成22年3月定年退職)

① 著書 (6編, 単著3編共著3編)

- 1) 『フランス文学覚書』(駿河台出版社, 平成元年2月, 360頁) [単著]
- 2) 『フランス・リアリズムの諸相』(駿河台出版社, 平成12年6月, 281頁) [単著]
- 3) 『近代フランスにおける都市と地方の民衆文化の諸相と文学への影響』(平成15~16年度科学研究費補助金(基盤研究C2)研究成果報告書, 平成17年2月, 60頁) [共著]
- 4) 『近代日本人のフランス』(駿河台出版社, 平成19年3月, 214頁) [単著]
- 5) 『近代フランスにおける民衆文化の諸相と文学への影響』(平成18~19年度科学研究費補助金(基盤研究C2)研究成果報告書, 平成20年3月, 72頁) [共著]
- 6) 『信州大学国際シンポジウム2008「新たな信州とフランス語圏の文化交流~歴史をさかのぼり未来に向けて~」』(国際シンポジウム実行委員会報告書, 平成21年3月, 71頁) [共著]

② 翻訳書 (1編)

- 1) 『フローベールのパンセ』(駿河台出版社, 平成2年11月, 132頁) [単訳]

③ 辞書 (1編)

- 1) 『小学館ロベール仏和大辞典』(小学館, 昭和63年12月, 2597頁) [分担執筆]

④ 教科書 (2編)

- 1) 『みんなのフランス語<文法>』(芸林書房, 昭和53年3月, 74頁) [共著]
- 2) 『みんなのフランス語<読本>』(芸林書房, 昭和53年3月, 62頁) [共著]

⑤ 学術論文 (22編)

- 1) 『『感情教育』論』(京都大学仏文研究室研究報告Ⅳ, 昭和48年1月) [単著]
- 2) 『『ラモアの甥』試論』(信州大学教養部紀要第9号, 昭和50年3月) [単著]
- 3) 『フランス・リアリズムの一展開』(同紀要第12号, 昭和53年3月) [単著]
- 4) 『フローベールとモンテーニュ』(同紀要第15号, 昭和56年3月) [単著]
- 5) 『フローベールとラブレー』(同紀要第16号, 昭和57年3月) [単著]
- 6) 『フローベールとユゴー』(同紀要第19号, 昭和60年2月) [単著]
- 7) 『『ボヴァリー夫人』の人物描写』(同紀要第20号, 昭和61年2月) [単著]
- 8) 『フローベール小説の「現在時称」』(同紀要第21号, 昭和62年2月) [単著]

- 9) 「フローベールにおける「もの」をめぐって」(同紀要第22号, 昭和63年2月) [単著]
- 10) 「ゾラとセザンヌ」(クインテット第8号, 平成元年3月) [単著]
- 11) 「『純な心』のクロノロジーについて」(信州大学教養部紀要第24号, 平成2年2月) [単著]
- 12) 「フローベール『純な心』のクロノロジーについて」(日本フランス語フランス文学会中部支部研究報告集No. 15, 平成3年3月) [単著]
- 13) 「サルトル『嘔吐』再読」(クインテット第10号, 平成3年3月) [単著]
- 14) 「フランスの言葉と文化の基層を求めて」(同第11号, 平成3年12月) [単著]
- 15) 「講義情景二態」(同第17号, 平成10年3月) [単著]
- 16) 「G. フローベールと横光利一」(人文科学論集第35号, 平成13年3月) [単著]
- 17) 「デュランティーのレアリスムと『アンリエット・ジェラルルの不幸』」(同論集第36号, 平成14年3月) [単著]
- 18) 「デュランティー『美男ギョーム事件』覚書」(同論集第38号, 平成16年3月) [単著]
- 19) 「フランスのなかの日本」(クインテット第27号, 平成19年12月) [単著]
- 20) 「大田直次郎と露遣日使節レザーノフの握手」(同第28号, 平成20年12月) [単著]
- 21) 「日本の地を踏んだ最初のフランス人のこと」(同第28号, 平成20年12月) [単著]
- 22) 「一九〇〇年パリ万博そして木曾谷」(同第29号, 平成21年12月) [単著]

⑥ 学会活動

- 1) 昭和48年1月 日本フランス語フランス文学会会員 (～現在に至る)
- 2) 平成14年12月 シャンソン研究会会員・参与 (～現在に至る)

⑦ 学内行政

- 1) 平成16年4月～平成17年10月 学部長補佐
- 2) 平成17年1月～平成18年3月 全学教育機構準備室副室長
- 3) 平成17年11月～平成21年3月 評議員・副学部長